

技アリ!

いわての仕事録



1平成8年に(株)内田木工の販売会社として創立された同社は、平成23年に内田木工と合併。独自の商品開発に力を注いできた。
 2実際のバットにも使われているイタヤカエデやタモを使用。トレーニング用にも良材を使うのがこだわり。
 4「商品には絶対の自信がある。振ってらえば良さが分かる」と製品を持って全国の問屋を歩いた内田社長。
 5⑥第一工場では製材を、第二工場では算盤の球などの半加工品を製造。第三工場がトレーニング用品で、加工から発送まで一貫生産。
 7手首、肘、肩の可動域を広げる「フィンガーゴリラ」。
 8足裏を鍛える「アーチドクターAQ」。木材加工の技術が生かされた仕上がりだ。
 9創業時から稼働するNCルーター。操作する内田社長の弟である内田嘉久常務は、高い技術を持つ職人だ。
 10⑩算盤の球となるオノオレカンバの半加工品とロングセラーとなったまな板類。

【支援企業紹介】宮古市 有限会社 内田販売システム

長年培った木材加工の技術をベースに、画期的なスポーツトレーニング器具を次々に発表してきた内田販売システム。常に新しいものづくりに挑戦し続ける内田広子社長が、次に目指すものは何か。

【いわて産業振興センターの活用実績】
 海外への商品販売には欠かせない知的財産活動に関する取り組みをスタートさせている。今後も様々な情報の提供、有効な補助金の使い方や指導者の派遣などを期待する。

地元の良材を高い技術で加工 オンリーワン商品を全国へ販売

「常に新しいものを創り出す父の背中を見て育ったから、自分の中にも難しいものづくりに挑戦していこうという精神があると思います」。

宮古市刈屋に本社工場を置き、「岩手産、オンリーワンの商品を全国へ」をモットーに事業展開する有限会社内田販売システム。野球をはじめとするスポーツトレーニング用品を開発・販売し、取引先は北海道から沖縄までとまさに全国規模だ。その陣頭指揮を執る内田広子社長の原点は父・嘉吉氏と、父の立ち上げた製材会社時代にある。

創立は昭和34年。業務は地元の木製魚箱製造からスタートし、新幹線工事に使う土台など様々な木材加工へと広がった。そのひとつが算盤の木玉となるオノオレカンバの加工で、現在も製造しているのは国内では唯一同社だけ。伝統工芸として名高い兵庫の播州算盤や島根の雲州算盤にも岩手産が使われている。宮古が良材の産地だったことも理由だが、硬くて加工が難しいオノオレカンバを扱える同社の技術力こそが高く評価された結果といえるだろう。

技術のみならず、当時珍しかったNCルーターもいち早く導入するなど先取の気風も嘉吉氏は持ち合わせていた。そんな父の元で技術を磨いた内

田社長は、自らも新製品を次々に開発、全国の問屋や百貨店に売り込みに歩く。ヒバ材を使った薄手のまな板、使いやすさにこだわった木製トレーニング器具を次々に発表してきた内田販売システム。常に新しいものづくりに挑戦し続ける内田広子社長が、次に目指すものは何か。

トレーニング器具を次々に開発 新たな健康器具で世界に出る

スポーツトレーニング用品の開発も、同社が次の“一手”を探る中で生まれた事業だ。「当時研究機関で研修していたのが、木と異素材の組み合わせ。当社の理念は『ものづくり』ですから、木を生かしつつ、木で出来

ない部分に他の素材を利用する方法を探っていたんです」。

研究成果は開発に生かされ、平成6年に登場したのがトレーニングバット「パワースラッガー」。木製のヘッド・重心・グリップの3点で構成され、素振りでも実球を打ったようなインパクトを体験できる画期的なトレーニング器具だ。さらにプロ野球選手も使用する「モンスタースラッガー」、ピッチャー用の「フィンガーエース」などの野球シリーズからテニストレーニング器具、ゴルフ用品など、製品ラインナップは非常に多岐にわたる。機能や性能、デザイン面での評価も高く、パワースラッガーの売上は累計20万本以上。移り変わりの激しいトレーニング用品

業界では異例の数字である。

内田社長は「どんな状況でも開発に力を注ぎ、次へと挑戦し続けることが大事」と語る。一般的なスポーツ用品よりはるかに売るのが難しいトレーニング器具を、岩手から全国に流通させる。地理的デメリットも乗り越えて事業を継続するためには、現状維持という選択肢はなかった。

そんな同社の次のステージは「健康産業」だ。現在は大学と共同で、体力維持や強化に繋がる特殊なインソールを開発中。来年の商品発表を目指しつつ、内田社長はすでに海外進出も描いている。岩手宮古から世界へ、挑戦はもう始まっているのだ。

挑戦と感謝を忘れずに宮古市から全国へ
 地理的デメリットはありますが、岩手から全国へ情報を発信することに意義があると考えます。当社は、商品を考える人も作る人も地元の人間。地元で感謝し挑戦者の気持ちを忘れなければ国内でも海外でも受け入れられるという自信があります。

技アリ!ポイント

企業データ	会社名	有限会社 内田販売システム	創業	平成8年(1996年)9月
	本社	宮古市刈屋4-1-1	従業員	11名
	電話	0193-73-2840	業種	トレーニング用品、木工クラフト品製造・販売
	代表者	内田 広子	URL	http://www.uchida-power.jp/

ものづくりの挑戦は続く

スポーツから健康へ、



代表取締役
内田 広子